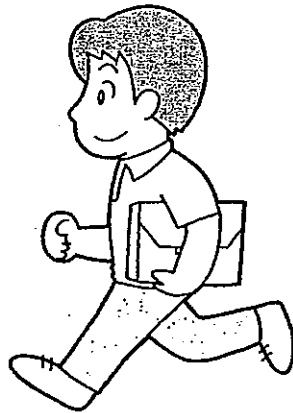


IV. 實習編



実習チェックシート 1

①行ってみて良かったこと・手ごたえ ~感じたことを率直に~

②行ってみて疑問点・困難点 ~多いに語ろう~

①グループホームとの関係作り(管理者・スタッフ・利用者)

②進行の仕方

③聞きとりや観察等の調査のあり方

実習チェックシート 2

| ④ 調査項目について | | |
|------------|----|----------|
| 領域 | 項目 | 判断が困難な理由 |
| 運営理念 | | |
| 生活空間づくり | | |
| ケアサービス | | |
| 運営体制 | | |

3 評価調査員の実務手続き

1. 評価調査員の立場について

- ・研修を終了し、レポートを提出した後、審査に通った方は評価機関である高齢者痴呆介護研究・研修東京センターに登録されます。
- ・上記の方には、研修の修了証書および身分証等を郵送します。
- ・調査当日、働いている職場に派遣依頼が必要な場合は、当東京センターへお申し出下さい。

2. 調査に関する費用について

- ・調査謝金…主任調査員の役割を担った方10,000円、もうお一人の調査員の方8,000円とします。
- ・旅費交通費…ご自宅から訪問先グループホームの往復交通費の実費をお支払いします。
但し、当東京センターの旅費規程に基づき算定します。
- ・昼食代…グループホームで昼食をします。
調査員の方は実費をホームにお支払い下さい。
ガイダンスの時に忘れずに！

3. 評価調査員の傷害保険等について

- ・調査員が住居を出発し、調査を終え帰着するまでの万が一偶然な事故に対応する補償保険ならびに調査先のグループホームでの対人・対物の賠償責任保険を当センターで契約します。

※最後に、スケジュールを再確認しよう！

| 時期の目安 | 東京センター | 協力機関 | グループホーム | 評価調査員 |
|--------|---|---|---|---|
| 8月下旬～ | 協力機関業務説明会開催 | 協力機関業務説明会参加 | | |
| 9月上旬 | 研修受講申込書受理 研修受講者の決定 受講者へ研修要領通知 | | | センターへ受講申込書提出 センターより要領受理 センターへ研修費用納付 |
| 9月中旬 | 協力機関へ業務実施依頼書送付 協力機関と業務委託契約書締結 協力機関へ基本委託料振込 | センターへ協力機関業務実施同意書提出 センターと協力機関業務委託契約書締結 基本委託料受理 | | |
| 9月下旬～ | 評価調査員研修会実施 評価実施計画を策定し協力機関へ | 評価調査員研修会協力 日程等具体的評価実施計画作成開始 GHへ評価実施日程調整開始 | 研修者実習受入 協力機関より調整受入 | 評価調査員研修受講 グループホーム実習 |
| 10月上旬～ | 受講者レポート受理・審査・決定 調査員へ修了証書・身分証明書発行 評価調査員台帳に記入登録 | | | 研修後レポートをセンターに提出 センターより修了証書・身分証明書受理 |
| 10月中旬 | 協力機関より評価実施計画確定通知受理 | 調査員へ評価実施日程調整開始 担当の評価調査員決定(主任等) 評価実施計画確定通知(センター・調査員へ) GHへ評価実施日程・評価申込提出を通知 | | 協力機関より調整受入 |
| | GHへ評価業務受託決定 | | 協力機関より評価実施日程通知受理 センターへ評価業務委託申込書提出 センターへ評価手数料振込み | 協力機関より評価実施計画確定通知受理 |
| 10月下旬 | GHへ自己評価票等送付 家族アンケート用紙送付 | | 自己評価実施 家族へアンケート送付 | |
| 11月上旬 | GHより書類受理 家族よりアンケート受理 調査員へGH資料送付 | | センターへ自己評価・書類提出 | センターより訪問先GH資料受理 訪問先GHの書面調査 |
| 11月中旬 | | 第4四半期評価実施計画作成開始 | | 訪問調査実施 担当調査員で調査結果の確定 センターへ調査報告書等作成・提出 |
| | 調査員より調査報告書等受理 | | | |
| 11月下旬 | 調査結果報告書(写)をGHへ送付 GHへ評価結果決定への手続き告知 | | センターより調査結果報告書受理 調査結果に意見ある場合はセンターへ提出 | |
| 12月上旬 | 評価結果の審査 評価結果決定・GHへ通知 | 第4四半期評価実施計画の確定 | | |
| 12月中旬 | 通知と共にGHへ評価実施後アンケート送付 ワムネットへ掲載 GHへ改善状況掲載手続きの情報提供 | | センターへ評価実施後アンケート提出 | |

～研修を受けてみて～

たいへんお疲れさまでした。
最後に、研修を受けたまとめとして以下のものを提出して下さい。

- 事前にお知らせしているテーマでレポートをまとめてみて下さい。
硬く考えずに、今までの研修を通してえた率直な考えを記入して下さい。
(このレポートは、調査員の認定のための資料です。)

調査員の方々の熱意や想いは、地域のグループホームを
伸ばしていく原動力となり、
ひいては痴呆ケアの発展の一助になっていくことでしょう。
ほんとうに、お疲れさまでした。
そして、
ありがとうございました。



お疲れさまでした！



痴呆性高齢者グループホーム評価調査員研修テキスト
～外部評価に向けて～

2002年11月 第2刷発行

制作・発行 高齢者痴呆介護研究・研修東京センター
サービス評価推進室
〒168-0071
東京都杉並区高井戸西1-12-1
TEL.03-5941-2851 FAX.03-5941-2852
E-mail:RVA2A018@wamnet.wam.go.jp

編集・デザイン 有限会社ルーバ